



した。午後3時30分までホストファミリーとキックボールをし、パーティーの準備にかかりました。パーティーは、生徒達が準備して、ホストファミリーをお招きするもので、みんなでテーブル、椅子を並べ、ナイフ、フォーク等のセッティングをホストファミリーの女の子に教わりながら、準備しました。料理の手配は、現地コーディネーターのMrs.Rustにお世話になりました。

午後6時となり、各ホストファミリーが続々と集合。突如、コーディネーターのMrs.RustからY君のホストファミリーが溶連菌に感染し、予防の為に他のファミリーに変わったらどうかとの提案。変更先はKくんの受け入れファミリーで、部屋も余裕があるとのこと。Y君本人に事情を説明し了承を得ました。また、容態が良くなる予定の月曜日には、調子が良ければ元のホストファミリー宅に戻りたい意思を確認しました。

地元の方の食事前のお祈りの後、食事タイムから始まりました。大量のピザ、クッキー、差し入れのサラダ等と飲みものは水道水。意外と地味です。ただ量は半端なく多かった印象です。

食事もひと段落し、いよいよJapan Nightパーティーの始まりです。最初は団長のあいさつでスタートし、全員合唱に移りました。合唱は大変上手にできましたと思います。受けも大変良く、みなさんから大きな声で賛辞を送っていただきました。

紙芝居、けん玉そしてお手玉のグループ、新聞折りたたみゲームのグループ、書道グループの3つに分かれ活動開始。15分ほどでローテーションし、すべてのところをまわって体験していただく方式をとりました。中でも新聞折りたたみゲームが結構受けており、みなさん喜んで参加していました。また、書道にも興味をもっていただき、自分の名前をカタカナで書いたり、「春」「夏」「秋」「冬」などの言葉を説明し書いていただきました。どちらも班長がよく頑張っていて説明、リードしている様子が見られました。準備もかなりできている様子。紙芝居等のグループは幾つかやりすぎたか？しかし、みんな興味をもってけん玉に興じていました。お手玉は蹴鞠になっていました。どの人もリラックスして楽しんでいました。アメリカの方は、立って食べようが子どもがうるさくしようがかまわない様子で、自由にリラックスして生活されている感じが感じられました。

その後盆踊りをスタート。東京音頭で盛り上がりました。2回ほど踊り、ほとんどのファミリーが踊りの輪に参加。みんなで楽しみました。

記念写真を撮った後、後片付けをして解散。ホストファミリーの車でそれぞれ帰宅しました。週末はプールへ行く家、動物園に行く家などがあるようです。

5. 8月15日、16日 それぞれのホストファミリーとともに

土、日曜日は、それぞれのホストファミリーと過ごします。引率者はホテル待機です。

6. 8月17日 ワシントンDCでの見学

6日目、今日はホロコースト記念館見学の予定。ジェファーソン記念館、アメリカ歴史博物館、ホロコースト記念館に向かい出発しました。

急遽、日本人のホストママの紹介で、日本人学校の先生が面会を求めておられると伺い、スケジュールがタイトで時間が取れるか心配です。

アメリカ第3代大統領ジェファーソンの記念館を見学。独立宣言を起草した人物であり、アメリカで尊敬されている人物だそうです。

アメリカ歴史博物館に移動し見学。アメリカの建国の歴史、歴代の大統領に関する資料、大統領夫人に関する資料など興味深く見学しました。その日の昼食は、博物館内のカフェテリアでランチ。生徒達も英語を駆使して食べたいものを注文していました。ワシントン日本人学校の校長、教頭、事務